

在宅取組型(小学校)



学校名等	下呂市立金山小学校
実施日時	夏休み(7月21日~8月25日)と冬休み(12月27日~1月11日)
会場	各家庭
参加人数	164世帯の親子
学習課題(分野)	家族の大切さ 思いやり
運営者の願い	テーマ:『家族の「和」~子に寄り添う~』 ・子どもたちが、家族に褒められ感謝されることで自分を肯定し、自分の存在に自信を持てるようにする。 ・子どもたちが家族に感謝の気持ちを伝えることで、家族の絆をより深め、親子のコミュニケーションを大切にする。

学習の内容

<取組の流れ>

- 夏休み前:家庭教育委員会だよりで目的・方法等を紹介。実践カードを配布。
- 夏休み中:各家庭で実践。
- 夏休み後:家庭教育委員会だよりで、取組の様子などを報告。

<取組の方法>

- 家族から子どもへ子どもから家族へ、日頃のちょっとした‘ありがとう’をカードに書き、伝えます。
- 夏休みの期間中7日間で1日に1枚、家族でメッセージを書きます。
- ‘ありがとう’がたくさんある場合は、追加して書くことができます。(余分に4枚あります。)
- 7日間の取組を一緒に振り返り、それぞれ感想を書きます。
- 始業式に担任の先生へ、‘ありがとう’カードを提出します。
- 家庭教育委員会ですとめて、おたよりを発行します。



<子ども>

家族から‘ありがとう’カードを書いてもらって、とても嬉しかったです。それは、家族から感謝されると嬉しかったからです。

低学年のお子さんなど難しいときは、「ありがとう」だけでも大丈夫です!

家庭教育委員会だより

★「第2回ありがとう週間」について

夏休みにあわせて、家庭で「ありがとう」を伝え合う「ありがとう週間」を行います。

【目的】
・子ども達が、家族に褒められ感謝されることで自分を肯定し、自分の存在に自信を持てるようにする。
・子ども達が家族に感謝の気持ちを伝えることで、家族の絆をより深め、親子のコミュニケーションを大切にする。

【方法】
◎夏休み前までに、各家庭の子ども、日頃のちょっとした「ありがとう」をカードに書いて伝えます。
(例) ○○○(子ども)へへへ△△△より

夏休み期間中は、お料理を手伝ってくれてありがとう、紙が切ったよ、大掃除のお手伝いしてくれてありがとう、お風呂を温めてくれてくれてありがとう、ありがとう、などなど、子どもから家族へ、家族から子どもへなどたくさん書いてください。毎日「ありがとう」だけでも大丈夫です。

◎夏休み期間中、「ありがとう」を見つけた時に家族で「ありがとう」を書きます。(役者あそびをする場合は人数分書きます。)

◎「ありがとう」は1日1枚書くことができます。

◎取り組みを一緒に振り返り、それぞれ感想を書きます。

◎始業式に担任の先生へ、「ありがとう」カードを提出します。

◎家庭教育委員会ですとめて、おたよりを発行します。

夏休みを通じての感想や、この取組を通して、家族のコミュニケーションがよりよくなりました。みなさん、ご多忙とは存じますが、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

夏休み「ありがとう週間」

1日1つのありがとうを見つけよう!

年 組 番 名 前



<実践カード>

家庭教育委員会だより

「ありがとう週間」について

本日は御家族で「ありがとう週間」に取り組みいただき、ありがとうございました。ご報告や、提出いただいた「ありがとう」カードの感想を見つけていただきました。今回たくさん「ありがとう」が書きました。ここに少し紹介します。

いつもお料理を手伝ってくれてありがとう。(2名)

お風呂を温めてくれてありがとう。(2名)

いつもお話を聞いてくれてありがとう。(2名)

お話を聞いてくれてありがとう。(2名)

お話を聞いてくれてありがとう。(2名)

お話を聞いてくれてありがとう。(2名)

お話を聞いてくれてありがとう。(2名)

お話を聞いてくれてありがとう。(2名)

お話を聞いてくれてありがとう。(2名)

お話を聞いてくれてありがとう。(2名)

お話を聞いてくれてありがとう。(2名)

お話を聞いてくれてありがとう。(2名)

お話を聞いてくれてありがとう。(2名)

お話を聞いてくれてありがとう。(2名)

お話を聞いてくれてありがとう。(2名)

お話を聞いてくれてありがとう。(2名)

お話を聞いてくれてありがとう。(2名)

お話を聞いてくれてありがとう。(2名)

お話を聞いてくれてありがとう。(2名)

お話を聞いてくれてありがとう。(2名)

お話を聞いてくれてありがとう。(2名)

お話を聞いてくれてありがとう。(2名)

お話を聞いてくれてありがとう。(2名)

お話を聞いてくれてありがとう。(2名)

<家庭教育委員会だより>



<保護者>

小さな‘ありがとう’が毎日あることに気づくことができた期間でした。これからも毎日小さな‘ありがとう’を見つけていきます

<家庭教育委員会だより>

取り組みやすいテーマ設定と明快な取組方法の提示

- ◎委員さんたちの各家庭に対する願いがよく伝わるテーマ設定になっています。
- ◎家庭教育委員会だよりには、目的や取組方法が具体的に紹介してあり、とても分かりやすいです。
- ◎‘ありがとう’カードもシンプルで親しみやすく、活動の意欲を高めています。

PDCA サイクルを大切に
した取組

- ◎取組の始めと終わりに家庭教育委員会だよりを発行し、取組目的・方法や取組後の感想等を共有することで、学級としてのつながりを高めています。
- ◎夏休みの取組を冬休みの取組に活かす工夫がなされています。

「わが家の約束」運動
の取組

- ◎全家庭でオリジナルカードを活用し、「約束づくり」「カードに記録」「親子の会話」の3つを大切に、親子(家族)の取組を楽しんでいます。